

## 3年生13人 1票投じる

投票する3年生

11月27日、曾於市末吉の曾於高校



### 曾於高で期日前投票

曾於市選挙管理委員会は27日、衆院選と市議会議員選挙などの期日前投票所を曾於高校に初めて開設した。18歳になった同市在住の3年生70人のうち、13人が教室に設けた投票所で1票を投じた。

投票率アップと主権者としての意識啓発を目的に実施。多目的室に設けた投票所で、生徒は衆院選小選挙区、比例、最高裁判官国民審査、市議選の順番で投票した。

市選管によると、7月にあった市長選の18歳の投票率は42・86%で全体の60・70%を大きく下回った。

機械電子科の松尾元

さんは「衆院選は候補者をあまりよく知らないの、周囲の大人の意見などを参考にしたい。市議選は候補者の活動や訴えを聞いて投票した。1票の責任を感じる」と緊張した面持ち。商業科の佐藤華純さんは「せつかく選挙権を得られたので投票したかった。飲食店などが少ないので、市議選はまちづくりの訴えを重視した」と話した。

28、29日には南九州市の頌娃高校など3校にも期日前投票所が開設される。

(中島裕一郎)